

イベント（講演）名	「Meister's College」（マイスターズ・カレッジ）実習報告
主催	（財）郡山地域テクノポリス推進機構
開催又は実施年月日	平成 18 年 12 月 27 日（水）
開催又は実施場所	郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 日本大学工学部
参加人員	16 名

（財）郡山地域テクノポリス推進機構では、福島県の委託を受け、県内中小製造業等の中核となる従業員の方々を対象にテクノポリス圏域企業、日本大学工学部、（財）郡山地域テクノポリス推進機構の産学官連携により、今後成長する先端技術に対応できるような基盤的製造技術の高度化を図る人材育成事業として、「Meister's College」（マイスターズ・カレッジ）を開講しています。

期間は平成 18 年 10 月 6 日から平成 19 年 3 月 2 日までの約 5 ヶ月間、基本的に毎週水、金曜日の午後 6 時から午後 9 時までの 3 時間、日本大学工学部敷地内にある郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター及び日本大学工学部などで、座学・実習が行われています。

今回は、12 月 27 日（水）に行われた実習の一部をご紹介します。

#### ● 「マイスターズカレッジ」実習報告

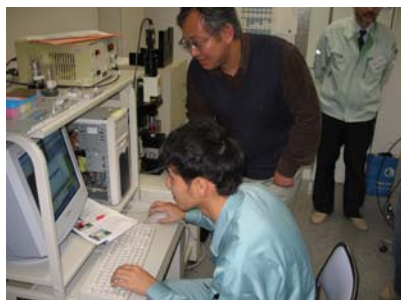
12 月 27 日に日本大学工学部敷地内にある郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター及び日本大学工学部において「マイスターズ・カレッジ」の実習が行われました。

今回の開講講座名は次の 4 講座です。

○講 師 日本大学工学部機械工学科  
教授 横田 理 氏

授業名 「高温溶射および低温溶射による被膜作製」

溶射は、液体状態にした金属、セラミックス、プラスチックなどを前方に吹き飛ばして素材上に被膜を形成する方法です。ここでは、ブラスト加工を施したステンレス鋼表面を高温溶射法及び低温溶射法による被膜を作成しました。



○講 師 日本大学工学部情報工学科  
専任講師 小林義和 氏

授業名 「生産情報システムー微細加工と計測ー」

3次元加工機による3次元加工、表面テクスチャ生成装置による微細加工及び走査型白色光干渉計による計測等を行いました。

○講 師 日本大学工学部機械工学科  
教授 清水 誠二 氏  
授業名 「ウォータージェット加工実習」

ウォータージェット加工で使用される高速水噴流及び研磨材を添加したアブレシブジェットの流動の様子を高速VTRや瞬間写真を使用して観察しました。さらに、アブレシブジェットに関しては、各種パラメータを変化させた切断実験を行いました。



○講 師 日本大学工学部機械工学科  
助教授 齋藤 明德 氏  
授業名 「NC工作機械の精度検査」

今回の実習はインキュベーションセンターの試作センターに導入した「マシニングセンタ」を使用して、NC工作機械の総合的な精度を評価できる円運動試験を行い、試験方法及び試験条件の設定について学習しました。

具体的には専用の測定装置を工作機械に取り付け、円運動を行い、その時の主軸とテーブルとの相対変位を測定して評価する試験です。

受講生はマンツーマンの実技を伴うため4人に限定され、先生よりの指導を受け、日頃の勤務での疲れを忘れて真剣に耳を傾け学習していました。

最後に先生より一人一人に今回測定した「NCデータ」を宝物のように受け取り、実習を終了しました。

